

令和4年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～16
世 界 史	18～39
地 理	42～64
政治・経済	66～85

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を上げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔Ⅰ〕次の新聞記事を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は

1

10

暦の目的は、季節や昼夜を年・月・日などの単位に当てはめて、^(a)農業などを計画的に進めることにある。そのために太陽などの^(b)天体を観測してきた。

現在世界で使われている暦は大きく分けて3種類あるという。①地球が太陽の周りを一周する日数を基準にした「太陽暦」、②月の満ち欠けを基準にした「太陰暦」、③月の満ち欠けと太陽の動きの両方を基準とし、約3年に1度のペースで^{うるうづき}閏月を設ける「太陰太陽暦」である。

太陽暦が生まれた^(c)古代エジプトでは、日の出の直前に「シリウス」という星が昇る時期を観測し、^(d)ナイル川の洪水の時期を察したとされる。1年は12カ月と5日、1カ月は30日、1旬は10日で構成されていた。

手を加えたのが古代ローマの^(e)カエサルである。^(f)前45年、エジプトの太陽暦を手本に、1年を365.25日、4年に1度の^{うるうとし}閏年を設けた。だが、太陽の周りを地球が一周するのは約365.24219日で、誤差が累積すると季節と日時がずれるため、^(g)1582年に^(h)ローマ教皇グレゴリウス13世が1年を平均365.2425日とする「グレゴリウス暦」を取り入れた。

暦は、それぞれの地域の歴史や文化を色濃く反映している。イランがイスラーム国家で珍しく太陽暦を併用するのは、太陽を光の化身と見る⁽ⁱ⁾ゾロアスター教の影響。^(j)インドネシアのバリ島では複雑な民族構成を反映し、1枚のカレンダーに西暦以外にも中国暦、イスラーム暦、インドのサカ暦など、複数の表記が見られる。

(『朝日新聞』2021年1月11日朝刊「文化の扉」より。省略したり、表記を改めたところがある。朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。承諾番号:24-0628。)

問1 下線部(a)に関連し、次に述べた文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。

a 古代メソポタミアでは、河川の定期的な増水を利用する灌漑農業がおこなわれた。

b イギリスでは、産業革命が進んだ結果、農業生産の飛躍的發展をもたらす農業革命がおこった。

a と b がともに正しい場合は……①をマーク

a と b がともに誤りの場合は……②をマーク

a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク

a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問2 下線部(b)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

① アリスタルコスは、地球の円周を比例法で測定した。

② ケプラーは、惑星運行の法則を発見した。

③ コペルニクスは、ガリレイの影響を受けて地動説を唱えた。

④ プトレマイオスは、地動説を唱えた。

⑤ ラプラスは、ニュートンに大きな影響を与えた。

問3 下線部(c)の古代エジプトについて述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

① 前3000年頃、ファラオを中心に統一国家がつくられた。

② 古王国時代には、巨大なピラミッドが築かれた。

③ 中王国時代末期には、遊牧民ヒクソスが侵入して混乱がおきた。

④ 人びとの宗教は、太陽神ラーを崇める^{あが}一神教であった。

⑤ 神聖文字（ヒエログリフ）や民用文字（デモティック）があった。

問4 下線部(d)について述べた次の文中の ・ に入る人名と書名の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

古代ギリシアの歴史家 は、その著作『 』のなかで、「エジプトはナイルのたまもの」と記し、エジプト文明におけるナイル川の意義の大きさを示した。

- ① X：トゥキディデス Y：神統記
- ② X：トゥキディデス Y：歴史
- ③ X：ヘシオドス Y：神統記
- ④ X：ヘシオドス Y：歴史
- ⑤ X：ヘロドトス Y：神統記
- ⑥ X：ヘロドトス Y：歴史

問5 下線部(e)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ポンペイウスとクラッススとともに第1回三頭政治をおこなった。
- ② 『ゲルマニア』を著した。
- ③ 元老院を無視したため、元老院共和派のレピドゥスに暗殺された。
- ④ 部下であったアントニウスを養子とした。
- ⑤ クレオパトラと結び、アクティウムの海戦に勝利した。

問6 出来事が上から年代の古い順に並べてある次の表中の①～④のうち、下線部(f)が入る位置として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 6

①
リキニウス・セクスティウス法の制定
②
グラックス兄弟の改革
③
ミラノ勅令の発布
④

問7 下線部(g)と同世紀の出来事として該当しないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 7

- ① インカ帝国がピサロによって滅ぼされた。
- ② オスマン帝国でスレイマン1世が即位した。
- ③ ムガル帝国が成立した。
- ④ フランシスコ=ザビエルが日本にキリスト教を伝えた。
- ⑤ 北米にニューネーデルラント植民地が建設された。

問8 下線部(h)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 8

- ① インノケンティウス3世は、クレルモン公会議を開いて十字軍を提唱した。
- ② ウルバヌス2世のとき、教皇権は絶頂に達した。
- ③ グレゴリウス7世は、イギリスのジョン王を破門した。
- ④ ボニファティウス8世は、神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世を破門した。
- ⑤ レオ10世は、サン=ピエトロ大聖堂の大改築を進めた。

問9 下線部(i)に関連し、次に述べた文 a・b の正誤を判断し、問1 の指示に従って、その番号をマークしなさい。 9

- a 拝火教とも呼ばれ、『アヴェスター』を聖典とする。
- b 善（光明）の神アーリマンと悪（暗黒）の神アフラ=マズダの二元論を説く。

問10 下線部(j)について述べた次の文 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- a イスラーム同盟（サレカット=イスラーム）が組織された。
- b インドネシア国民党が組織された。
- c 東ティモールが分離・独立した。

- ① $a \rightarrow b \rightarrow c$ ② $a \rightarrow c \rightarrow b$ ③ $b \rightarrow a \rightarrow c$
- ④ $b \rightarrow c \rightarrow a$ ⑤ $c \rightarrow a \rightarrow b$ ⑥ $c \rightarrow b \rightarrow a$

〔Ⅱ〕 次の A ～ E の文章を読み、下記の問 1 ～ 問 10 に答えなさい。解答番号は

11 ～ 20

A 前 27 年に ア がアウグストゥス（尊厳者）の称号を得て以降の約 200 年間の時代は「ローマの平和」（パクス＝ロマーナ）と呼ばれた。特に五賢帝の イ の時代はローマの最盛期で、領土は最大になった。

問 1 ア ・ イ に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- | | |
|-------------------------|---------------|
| ① ア：オクタウィアヌス | イ：アントニヌス＝ピウス帝 |
| ② ア：オクタウィアヌス | イ：トラヤヌス帝 |
| ③ ア：オクタウィアヌス | イ：ハドリアヌス帝 |
| ④ ア：カラカラ帝 | イ：アントニヌス＝ピウス帝 |
| ⑤ ア：カラカラ帝 | イ：トラヤヌス帝 |
| ⑥ ア：カラカラ帝 | イ：ハドリアヌス帝 |
| ⑦ ア：マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝 | イ：アントニヌス＝ピウス帝 |
| ⑧ ア：マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝 | イ：トラヤヌス帝 |
| ⑨ ア：マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝 | イ：ハドリアヌス帝 |

問 2 ローマ帝国時代のキリスト教について述べた次の文 a ・ b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 12

- a キリスト教徒は、ネロ帝から迫害を受けた。
- b テオドシウス帝は、アリウス派キリスト教を国教とした。

a と b がともに正しい場合は……①をマーク

a と b がともに誤りの場合は……②をマーク

a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク

a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

B 西ヨーロッパでは、^(a)11世紀から13世紀にかけて封建社会が最盛期を迎えた。貴族（諸侯，騎士）はそれぞれ世襲所領のなかで王権から不輸不入権（インムニテート）を得て、^(b)荘園を保護した。

問3 下線部(a)の11世紀から13世紀の出来事に含まれないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- ① ノルマン＝コンクエストがおこった。
- ② 教会大分裂（大シスマ）が始まった。
- ③ プランタジネット朝が開かれた。
- ④ ラテン帝国がたてられた。
- ⑤ 両シチリア王国がたてられた。

問4 下線部(b)に関連し、西ヨーロッパの11世紀から13世紀の荘園について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 14

- a 荘園では現物経済が禁止されていた。
- b 荘園では農奴に結婚税が課された。
- c 教会と修道院は荘園を持つことができなかった。

- | | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① a：正 | b：正 | c：正 | ② a：正 | b：正 | c：誤 |
| ③ a：正 | b：誤 | c：正 | ④ a：誤 | b：正 | c：正 |
| ⑤ a：正 | b：誤 | c：誤 | ⑥ a：誤 | b：正 | c：誤 |
| ⑦ a：誤 | b：誤 | c：正 | ⑧ a：誤 | b：誤 | c：誤 |

C イタリアは16世紀の間、^(c)戦争の舞台になるとともに、^(d)宗教改革に対抗したローマ=カトリック教会が文化の規制を強めたため、ルネサンスの活力は失われていった。

問5 下線部(c)はイタリア戦争を指しているが、この戦争について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

15

- ① この戦争は、フランス軍がイタリアに侵入したことから始まった。
- ② この戦争では、ハプスブルク家とフランスのヴァロワ家が対立した。
- ③ この戦争の間に、スペイン王カルロス1世は神聖ローマ皇帝に選出された。
- ④ この戦争には、イギリスやオスマン帝国も関与した。
- ⑤ この戦争は、ウェストファリア条約によって終結した。

問6 下線部(d)にかかわる次の出来事(あ)～(う)が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

16

- (あ) アウクスブルクの和議
- (い) ヴォルムス帝国議会へのルター召喚
- (う) シュマルカルデン同盟の結成

- ① (あ) → (い) → (う) ② (あ) → (う) → (い)
- ③ (い) → (あ) → (う) ④ (い) → (う) → (あ)
- ⑤ (う) → (あ) → (い) ⑥ (う) → (い) → (あ)

D 1783年のパリ条約でイギリスはアメリカ合衆国の独立を承認した。しかし、この時の合衆国は13の独立した州のゆるい連合体にすぎず、中央政府は弱体であった。そこで1787年、の憲法制定会議で合衆国憲法が制定された。この憲法では人民主権とを採用した。_(e)1789年にはこの憲法に基づく新政府が発足した。

問7 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～

⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|---|------------|--------|
| ① | ウ：ニューヨーク | エ：革新主義 |
| ② | ウ：ニューヨーク | エ：連邦主義 |
| ③ | ウ：フィラデルフィア | エ：革新主義 |
| ④ | ウ：フィラデルフィア | エ：連邦主義 |
| ⑤ | ウ：ボストン | エ：革新主義 |
| ⑥ | ウ：ボストン | エ：連邦主義 |

問8 下線部(e)の1789年にはフランス革命がおこった。この革命に関連し、次の出来事(か)～(く)が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

(か) ヴァレンヌ逃亡事件がおこった。

(き) テルミドール9日のクーデタがおこった。

(く) フランス銀行が設立された。

- | | | | |
|---|-----------------|---|-----------------|
| ① | (か) → (き) → (く) | ② | (か) → (く) → (き) |
| ③ | (き) → (か) → (く) | ④ | (き) → (く) → (か) |
| ⑤ | (く) → (か) → (き) | ⑥ | (く) → (き) → (か) |

E 第二次世界大戦は、ドイツ、イタリア、日本が国内危機を他国への侵略で解決しようとし、オ体制とカ体制を破壊する動きから始まった。国際連盟による集団安全保障体制がくずれるなか、当初はドイツ・イタリアがヨーロッパで、日本が中国で別々に開始した侵略戦争は、_(f)1941年には、世界戦争へと一体化した。

問9 オ・カに入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～

⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 19

- | | |
|------------|---------|
| ① オ：ウィーン | カ：ヤルタ |
| ② オ：ウィーン | カ：ワシントン |
| ③ オ：ウィーン | カ：ワルシャワ |
| ④ オ：ヴェルサイユ | カ：ヤルタ |
| ⑤ オ：ヴェルサイユ | カ：ワシントン |
| ⑥ オ：ヴェルサイユ | カ：ワルシャワ |

問10 下線部(f)の1941年の出来事を述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 20

- ① ナチスが再軍備を宣言した。
- ② スターリン憲法が発布された。
- ③ 日本が国際連盟から脱退した。
- ④ 大西洋憲章が発表された。
- ⑤ スペインで人民戦線内閣が組織された。

〔Ⅲ〕次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は 21 ～

30

インドの南海沖の島^(a)スリランカは、「^(b)海の道」の要衝として古くから大きな役割を担い、^(c)インド洋に吹く季節風（モンスーン）によって豊かな生態系がもたらされた。この島は、その美しい自然から「インド洋の真珠」と称される。

島の南部には、「アダムス=ピーク」あるいは現地語で「聖なる足跡」を意味する「スリー=パーダ」の名で知られる山がある。山道を行く人々は、山の頂きにおかれた巨大な岩を目指して歩を進める。この岩にできた窪みを、^(d)仏教徒は「ブッダ（仏陀）」の足跡、^(e)ヒンドゥー教徒は「シヴァ」の足跡、^(f)キリスト教徒は「聖トーマス」の足跡、そして^(g)イスラーム教徒は（人類始祖の）「アダム」の足跡にみたてて参詣する。このアダムス=ピークは、それぞれの宗教の聖地として尊重され、まさに諸宗教を超えて人々を魅了する山岳信仰が根付いているのである。

スリランカの民族分類に注目すると、仏教徒を中心とするシンハラ人が70%以上と多数派である。その他、ヒンドゥー教やキリスト教を信仰するタミル人が約15%を占めるほか、アラブ世界や南インドから来島したイスラーム教徒などから構成される。^(h)シンハラ人とタミル人との間には、⁽ⁱ⁾1983年から2009年まで26年間にわたり繰り返された紛争によって、現在も民族ならびに宗教集団の間で緊張関係が続いている。

しかし、こうした異なる民族や宗教の関係性については、実際には地域によってさまざまな様相がある。かねてよりスリランカ国内においては、^(j)仏教徒がヒンドゥー神像を参詣する姿や、ヒンドゥー教徒が仏像に手を合わせる姿は珍しいものではなかった。また最近では、言語や宗教が異なる者どうしが日常的な交流を図り、祭りや儀礼の共同開催など、協働のための仕掛けづくりに取り組む人々も出てきているという。紛争という暴力的な方法で引かれた民族・宗教間の境界を越えて、それらを再び結び付けようとする動きは、今後ますます重要になっていくであろう。

問 1 下線部(a)について述べた文として誤っているものを，次の①～⑤から一つ選び，その番号をマークしなさい。なお，世紀や年代に誤りはないものとする。

21

- ① 前 3 世紀中頃に，アショーカ王は仏教教団を保護し，この地への布教を援助した。
- ② 10世紀に，南インドのチョーラ朝はこの地を支配した。
- ③ 16世紀初頭に，ポルトガル人が来航して貿易拠点を確保した。
- ④ 1814年のウィーン会議で，オランダによる領有が認められた。
- ⑤ 1972年に，国名がセイロンからスリランカに改称された。

問2 下線部(b)について述べた次の文中の ・ ・ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

「海の道」とは、ユーラシア大陸の東西を結ぶ交易路のうち、インド洋や南シナ海を結ぶ道をいう。後漢の時代（25年～220年）には、大秦王安敦の使者と称する者がこの道を通して、現在のベトナム中部に設置された 郡に到着した。またこの時代、メコン川下流域に成立した や、 郡から独立して成立した といった港市国家が交易ネットワークを広げ、現地の遺跡からは東西各地の遺物が発見されている。

- | | | | |
|---|------|---------|---------|
| ① | ア：交趾 | イ：真臘 | ウ：扶南 |
| ② | ア：交趾 | イ：扶南 | ウ：チャンパー |
| ③ | ア：交趾 | イ：チャンパー | ウ：真臘 |
| ④ | ア：南海 | イ：扶南 | ウ：チャンパー |
| ⑤ | ア：南海 | イ：チャンパー | ウ：真臘 |
| ⑥ | ア：南海 | イ：真臘 | ウ：扶南 |
| ⑦ | ア：日南 | イ：チャンパー | ウ：真臘 |
| ⑧ | ア：日南 | イ：真臘 | ウ：扶南 |
| ⑨ | ア：日南 | イ：扶南 | ウ：チャンパー |

問3 下線部(c)に関連し、季節風を利用して地中海からインド、および中国を結んだ海上の交易・交流について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 23

- ① ギリシア人が著した『千夜一夜物語』では、この季節風を「ヒッパロスの風」と呼んだ。
- ② ローマ帝国は、香辛料や綿布をインドに輸出した。
- ③ 東南アジアでは、インドより渡来したバラモンからサンスクリット語を取り入れた。
- ④ 前1世紀にデカン高原に成立したマウリヤ朝は、後2世紀頃に海上交易に参入した。
- ⑤ タミル人の王国であるクシャーナ朝は、ローマ帝国との交易で繁栄した。

問4 下線部(d)に関連し、仏教とスリランカとの関わりについて述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 24

- ① スリランカで発展した仏教は上座部仏教と呼ばれ、ビルマやタイに伝えられた。
- ② ナーランダー僧院はスリランカにおける仏教の中心地となり、多くの学僧が訪れた。
- ③ 義浄は経典を求めて陸路インドに赴き、スリランカを経由して海路で帰国した。
- ④ 玄奘は海路でインドに赴き、スリランカにも立ち寄った。
- ⑤ ガンダーラ美術が発達し、多くの仏像がつくられた。

問5 下線部(e)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 25

- a ヒンドゥー教は、カースト制度を否定して成立した。
- b ラーマ王子の冒険をうたった叙事詩『シャクンタラー』は、ヒンドゥー教の聖典とされる。

a と b がともに正しい場合は……①をマーク

a と b がともに誤りの場合は……②をマーク

a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク

a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問6 下線部(f)に関連し、アジアにおけるキリスト教の普及について述べた次の文 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 26

- a イエズス会宣教師のマテオ=リッチ（利瑪竇）が中国で布教を開始した。
- b 天津条約の締結によって、清はキリスト教布教の自由を認めた。
- c カトリック内部でおきた典礼問題によって、清はキリスト教の布教を禁止した。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問7 下線部(g)に関連し、インドにおけるイスラーム王朝について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 27

- ① インドで初めて成立したイスラーム王朝はガズナ朝である。
- ② サファヴィー朝から細密画（ミニアチュール）が伝わり、ムガル絵画が発展した。
- ③ アクバルが建てたタージ=マハルに代表されるインド=イスラーム文化が発達した。
- ④ シャー=ジャハーンはヒンドゥー教徒に対する人頭税（ジズヤ）を復活させた。
- ⑤ ムガル帝国は公用語としてヒンディー語を採用した。

問8 下線部(h)のシンハラ人はアーリヤ系民族、タミル人はドラヴィダ系民族である。アーリヤ系民族とドラヴィダ系民族について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、

問5の指示に従って、その番号をマークしなさい。 28

- a アーリヤ人が信仰した自然神への讃歌は「ウパニシャッド」（奥義書）にまとめられた。
- b 南インドのドラヴィダ系の王朝では、北インドからバラモンを招き、積極的に北部の文化をとり入れた。

問9 下線部(i)の期間に世界でおきた出来事について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 29

- ① ヨーロッパ連合（EU）が発足した。
- ② イラン革命がおきた。
- ③ 中華人民共和国が第1次五カ年計画を実施した。
- ④ 第1次石油危機がおきた。
- ⑤ ベルリンを東西に分断する壁が築かれた。

問10 下線部(j)に関連し、ヒンドゥー教と仏教との関わりについて述べた次の文中の

・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

ヒンドゥー教は、に先住民の土着信仰が吸収・融合されて成立し、破壊・創造の神シヴァや世界維持の神をはじめとするさまざまな神を信仰する多神教である。仏教は、それらヒンドゥー教の神々を、仏法の護持神としてとり入れた。

- | | |
|-----------|---------|
| ① エ：バラモン教 | オ：アトン |
| ② エ：バラモン教 | オ：ヴィシュヌ |
| ③ エ：バラモン教 | オ：ヤハウエ |
| ④ エ：マニ教 | オ：アトン |
| ⑤ エ：マニ教 | オ：ヴィシュヌ |
| ⑥ エ：マニ教 | オ：ヤハウエ |
| ⑦ エ：ミトラ教 | オ：アトン |
| ⑧ エ：ミトラ教 | オ：ヴィシュヌ |
| ⑨ エ：ミトラ教 | オ：ヤハウエ |

〔Ⅳ〕次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は 31 ～

40

東アジアの古代の史料は、どのようにして現代まで伝わったのか。ここでは清末から
(a) 中華民国期の学者羅振玉^{らしんぎょく}と彼が関わった史料を紹介しよう。

羅振玉は若い頃、(b) 日清戦争に衝撃を受け、国力振興のため、農業の改良に関心を
持った。雑誌を通じて日本の農業技術を広く紹介し、農業の行政と教育に関係する役職
に就いた。

当時、清朝のある高官が、薬として売買されていた(c) 竜骨（甲骨）に刻まれている文
字の解説に興味を持ち、その収集と研究に着手していた。しかし、彼は(d) 義和団事件の
時の(e) 8カ国連合軍の北京入城への対応の責任をとり、亡くなった。ついでその研究を
継承した学者も義和団事件の際の対応を責められ、まもなく流刑とされたため、友人の
羅振玉がその仕事を引き継いだ。

また1900年代初頭に(f) 敦煌^{ぼっこうくつ}の莫高窟から偶然、おびただしい数の宋代以前の古写本等
が発見されたが、清朝はなかなか保全に着手しなかった。1908年に敦煌に立ち寄った
(g) フランスの学者がその一部を購入し、学識ある羅振玉らに披露したことで、ようやく
清朝も事の重大さを理解したが、時すでに遅く大多数が国外に持ち去られていた。

(h) 1911年、辛亥革命がおこると、羅振玉は国内の混乱をさけて、日本の京都に居を構
え、甲骨文字や敦煌で発見された文献の研究をすすめた。また清朝の滅亡により(i) 宮中
から流出した行政文書の収集にもつとめた。

彼は1919年に帰国すると、後に満州国皇帝となる ア の家庭教師をつとめ、満州
国成立後に要職を歴任した。そのため、現在の中国における彼に対する評価は必ずしも
高くないが、史料の収集と研究に対する姿勢は、その後の歴史研究の礎となった。

問1 下線部(a)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 31

- ① 建国を主導した孫文は、北洋軍を統轄し実権を握った。
- ② 孫文を臨時大総統として南京で樹立された。
- ③ この建国に際して、清朝の光緒帝が退位した。
- ④ 孫文に続き、宋教仁が大総統となった。
- ⑤ 建国直後は、政権が不安定で四川暴動がおきた。

問2 下線部(b)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 32

- ① これに先立つ壬午軍乱で日本は被害を受け、朝鮮から賠償金と駐兵権を得た。
- ② 甲午農民戦争の鎮圧に際し、日本と清が派兵したことで、この戦争に発展した。
- ③ 日本は下関条約によって、遼東半島・台湾の割譲を受けた。
- ④ 日本は下関条約によって、開港場での企業の設立の権利を得た。
- ⑤ ロシア・清・イギリスが日本に対し、遼東半島の返還を勧告したことを三国干渉と呼ぶ。

問3 下線部(c)に関連して述べた次の文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 33

- a 甲骨文字とは、亀甲や獣骨に刻まれた文字のことで、漢字の原型となった。
- b 甲骨文字が用いられた殷は、「商」とも別称される。

a と b がともに正しい場合は……①をマーク

a と b がともに誤りの場合は……②をマーク

a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク

a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問4 下線部(d)の集団が事件の際に唱えたスローガンを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 34

- ① 中体西用 ② 扶清滅洋 ③ 民主と科学 ④ 民族自決
- ⑤ 滅満興漢

問5 下線部(e)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- ① 8カ国の共同出兵は、包囲された北京駐在の公使館員の救出を名目としていた。
- ② この8カ国中、最も多くの兵士を派遣したのはイギリスであった。
- ③ この共同出兵の後に、清朝と11カ国の間で北京議定書が結ばれた。
- ④ 義和団は、キリスト教徒や教会をおそった。
- ⑤ この共同出兵の後に、ロシアは清朝の東北地方に軍隊を駐留させた。

問6 下線部(f)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 36

- ① ここには、莫高窟のほか雲崗・竜門という石窟がある。
- ② 光武帝の時にはじめて河西4郡の一つとして敦煌郡が設置された。
- ③ ここは、吐蕃に占領されたことがある。
- ④ ここは、ティムールに占領されたことがある。
- ⑤ ここは、現在の新疆ウイグル自治区内に位置する。

問7 下線部(g)に関連し、次に述べた文(あ)～(う)が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 37

- (あ) フランスがモロッコを保護国化した。
- (い) アフリカでファシヨダ事件がおきた。
- (う) フランス領インドシナ連邦が成立した。

- ① (あ) → (い) → (う) ② (あ) → (う) → (い)
- ③ (い) → (あ) → (う) ④ (い) → (う) → (あ)
- ⑤ (う) → (あ) → (い) ⑥ (う) → (い) → (あ)

問8 下線部(h)の年次に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 38

- ① この年より前に、日本では大正天皇が即位し、大正時代が始まった。
- ② この年より前に、ロマノフ王朝が滅亡した。
- ③ この年より前に、パナマ運河が開通した。
- ④ この年より後に、英露協商が結ばれた。
- ⑤ この年より後に、フセイン（フサイン）・マクマホン協定が結ばれた。

問9 下線部(i)には、満州文字で記された文書が多数、含まれていた。満州文字について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 39

- ① 万暦帝の命により創始され、ヌルハチによって改良された。
- ② 清朝では、満州文字以外の文字の使用が禁止された。
- ③ モンゴル文字を応用したものである。
- ④ パスパがこの文字の創始者とされる。
- ⑤ 現在、チベット語はこの文字を用いて表記する。

問10 に入る人名として最も適切なものを，次の①～⑤から一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 咸豊帝 ② 康有為 ③ 宣統帝（溥儀） ④ 大院君 ⑤ 李鴻章